

事業名	コード	名 称	会計	コード	名 称
事業名	303.4	タクシー料金助成及び自動車燃料費助成事業	01	01	一般会計
基本施策	5	障害のある人の自立した生活を支える	03	03	民生費
			01	01	社会福祉費
			04	04	障害福祉費
担当部課名		健康福祉部 高齢障害課	101	101	障害者福祉一般事業
作成者氏名	榊 光裕	連絡先 22-9657	01	01	障害者福祉一般事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	重度の障がいのある人	タクシー料金または自動車燃料費(ガソリン)の助成をすることにより、社会参加の促進を図る
本年度事業内容	<p>タクシー料金助成及び自動車燃料費助成 年額7,200円の助成を行う。タクシー料金助成か自動車燃料の助成かを本人が選択する。</p> <p>対象者:身体障害者手帳1・2級の方、療育手帳Aの方、精神障害者保健福祉手帳1級の方 支給額:タクシー券は300円×24枚。自動車燃料券は600円×12枚</p>	
開始年度	平成 16 年度	終了年度 平成 年度
根拠法令・要綱等	伊賀市重度身体障害(児)者タクシー料金助成事業実施要綱など	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
支出内訳(千円)			
事業費(B)	7,677	13,933	13,933
扶助費	7,677	13,933	13,933
その他			
合計(A+B)	8,397	14,653	14,653
財源内訳(千円)			
特定財源			
国庫支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	8,397	14,653	14,653
上記 ~ に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
交付者数	人	744	1000	1000			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
対象者適用比率 (交付者数/対象者数)	対象者数を分母とし、交付者数を分子とする。	%	34 目標 (100)	38	40
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<ul style="list-style-type: none"> 旧市町村毎で制度が異なっていたが、平成17年度で旧町村エリアのみ制度を統一し、平成18年度より全市統一的な制度を行った。 旧上野市が制度が充実していたが、支給額を14,400円から7,200円に減額した上で、対象者の拡大を行った。 制度変更に伴う周知啓発を広報誌等を通じて行った。 平成18年4月より福祉有償運送制度が運行されていることから、タクシー料金助成制度については、福祉有償運送業者まで適用を拡大した。
--

評価	必要性	4	総合評価
	有効性	3	
	達成度	3	
	効率性	2	
障がいのある人が交通手段を使い、社会参加促進を図ることは重要なことであるが、本事業が効果的なものかどうかの検証を踏まえて、今後制度の改善を図っていく必要がある。			B